

<主な発表項目>**○ 新年度を迎えて**

・「妊娠、出産、育児休業に伴う長期休業に対応した環境整備」の一環として、4月から時差出勤勤務制度を試行的に導入。職員採用については、今年新たに「デジタル化推進職員枠」を設け募集を行う。また、採用申込み手続きをはじめとして試験方法の見直しを行うなど、よりエントリーしやすい環境を整えていきたい。

○ 春の剪定枝リサイクル大作戦について

・先月26日(土)、27日(日)の両日、春の剪定枝リサイクル大作戦を実施。自治会等で役員や有志が協力し運搬を手伝うなど地域ぐるみの「共助」の取組も見受けられたほか、今回初めて学生ボランティアとして砺波高等学校生にも協力いただいた。今年度は「剪定枝リサイクル大作戦」を11月と3月の2回実施するほか、剪定枝の戸別回収を行う実証実験にこれまでの軽四トラックに加えパッカー車を活用し、効率化と利便性の向上を図り、今後も年齢問わずみんなが連携し一体となって屋敷林保全支援に取り組んでいく。

○ 子育て支援センターの利用時間の延長等について

・4月から公立4つの子育て支援センターの利用時間を9時から17時までで2時間延長した。
・産後ヘルパー派遣事業(出生後1年未満の子の親)を、今年度は産後だけでなく産前にもヘルパーを派遣を行い、支援体制の拡充を図る。
・いずれも1月に子育て世代の方からの意見を聞く場として開催した、「mini2となみーていんぐ」でいただいたご意見を受け、今年度より実施したもの。
今後、「となみっ子応援基金」の活用と展開にあたり、皆さんのご意見を伺い、実施可能かどうか検討して対応していきたい。

○ 道路等異常通報システムの運用開始について

・4月からスマホ、タブレット、パソコンで簡単に市道の異常箇所を通報できる「道路等異常通報システム」の運用を開始した。お持ちのスマホ等で撮影し、市HPトップページ中段の「道路等異常通報システム」から現場の写真を添付して送信すると、いただいた情報を基に現地確認、補修や経過観察等の対応を検討する。

○ コロナワクチン接種等について

<記者発表資料のとおり>

○ 2022となみチューリップフェアについて

・昨年に引き続き、コロナ禍での開催となることから、来場される皆様方に安心して彩りのチューリップをご覧いただくために、新型コロナウイルス感染防止対策を行う。
▷『体温測定・手指消毒の徹底等』、『時間指定入場』、『空間的分散』、▷『飲食エリアの利用』等
・チューリップステージ、チューリップ広場が完成し、一体エリアを「BUNZO-NE」の愛称とした。22日のチューリップフェア開会式でみなさんにお披露目する。会期中はこのステージを活用して多くのイベントを開催したい。
・「特別イベント」は、昨年、中止となった「はじめしゃちょー」によるステージショーと「大阪桐蔭高等学校吹奏楽部」による特別演奏会を今回、リベンジ開催する。(文化会館での入場整理券の申込みは終了)
・チューリップ公園内のチューリップは、今後の気温にもよるが、現在のところ遮光ネットによる開花調整もしながら順調に生育している。現時点では、開幕時の会場全体で約4割の開花と見込んでいる。

○ 砺波オリジナル“スタイ”の一部リニューアルについて

<記者発表資料のとおり>

○ 成人式の名称が「二十歳の式典」に変わります。

<記者発表資料のとおり>

○ となみブランド新規認定品目決定

<記者発表資料のとおり>

○ 「ふるさと寄附」返礼品の追加について

<記者発表資料のとおり>